

SDGs^{しんぶん}新聞

アイエムブイ かぶしきがいしゃ
IMV株式会社

たても^{けんこうしんだん}
建物も、健康診断するの？

☒ SDGsラジオを^よ読んでみよう！

みなさんは「健康診断」を受けたことはありますか？

見た目は元気そうに見えても、検査で悪いところが見つかることもあるので、健康診断は大切です。

じつ たてもの おな おお じしん お そと み なか
 実は、建物も同じなんです。たとえば、大きな地震が起きたあと、外からは見えなくても、中にひびやキズができています。

そのまま気づかずに使ってしまうと、とっても危ないんですよ。そこで役立つのが、建物の健康診断「構造ヘルスマニタリング」です。

いろいろなゆれをはかる会社「IMV株式会社」では、「^{かいしや}構造ヘルスモニタリングセンサ^{かぶしぎがいしや}」をつくっています。^{こうぞう}

これは建物につける小さな機械で、地震でうけたダメージが数字でわかるので、

このまま建物を使ってもだいじょうぶか？どこをなおせばいいか？を知ることができます。

「^{たてもの}^{けんこうしんだん}建物の健康診断」をすることは、^{まち}^{あんぜん}^{まも}^{たいせつ}街の安全を守る大切なカギになるのです。

みなさんのくらしを守るしくみは、^{まも}他にもあります。^{ほか}ちょっと調べてみましょう。^{しら}

☒ SDGsラジオの内容を、もっと詳しく知ろう！



がぞうさんしょう じしん たてもの
画像参照：地震でゆれている建物のイメージ



がぞうさんしょう こうぞう
 画像参照：IMVの構造ヘルスモニタリングシステム
 かぶしがいがいしやふページ
 (IMV株式会社HPより)

地震じしんが起きた後お、建物たてものの外側そとはだいじょうぶそうに見えても、中の壁かべや柱はしらに小さなひびができています。こうした建物たてものダメージは目めに見えにくく、建物たてものが安全あんぜんかどうかを見分みわけるのはむずかしいため、そのままま気づかきずにつかつかつくと、おおおおじこじこににつながるおそれもありまます。そこで役やくに立つのが、建物たてものの健康診断けんこうしんだんのようなしくみ「構造ヘルスマニタリング」です。これは、建物たてものに小さな計測器けいそくきをつけて、地震じしんのゆれの強つよさや建物たてもののうごうごきをはかり、どこがどれくらいこわれているかを調しらべるしくみです。外そとからはわからない、建物たてものの中なかのようすを知しることができるので、「安心あんしんして使つかえるかどうか」をたしかめられます。

このしくみを支えているのが、いろいろなゆれをはかる会社「IMV株式会社」です。

IMVでは、建物の中に振動をはかるセンサ「振動計」を何個か取りつけて、そのゆれのようなすを見守る装置「構造ヘルスモニタリングシステム」をつくっています。

振動計がはかったゆれの記録をこの装置が集めることで、建物がキズついていないか、これしていないかを調べることができます。これによって、地震のすぐ後でも、建物のどこにキズができたのかを数値で見つけることができ、「どの部分をなおせば安全になるか」がすばやくわかります。IMVのこのような技術で「建物の健康診断」をすることは、街の安全を支え、人々のくらしを守り力になっています。

☒ キーワード

こうぞう
構造ヘルスマニタリング

たてもの はし ちい きかい と じしん うご たてもの め み けんこうじょうたい しら
建物や橋などに小さな機械を取りつけて、地震のゆれや動きをはかり、建物の目に見えない健康状態を調べるしくみのことです。

センサ

おんど ひかり かん と ちい ぶひん かでん つか
温度や光、ゆれなどを感じ取る小さな部品のことです。スマートフォンや家電などにも使われています。

しんどうけい
振動計

じしん おお はや けいそく き たてもの と し
地震などのゆれの大きさと速さをはかる計測器です。建物のあちこちに取りつけて、ゆれのようすをくわしく知ることができます。

☒ たいしょう 対象ゴール



みなさんにできること！

安全あんぜんを守まもってくれる機械きかいや装置そうちは、他ほかにどんなものがあるか？ 調しらべてみましょう。

おさらい

- 地震の後、建物には目に見えないダメージが残ることがある。
- 建物の健康診断「構造ヘルスモニタリング」で建物の中のを調べて、安全をたしかめられる。
- IMV株式会社では、構造ヘルスモニタリングシステムをつくって、街の安全を守っている。

メモ



SDGs ラジオ